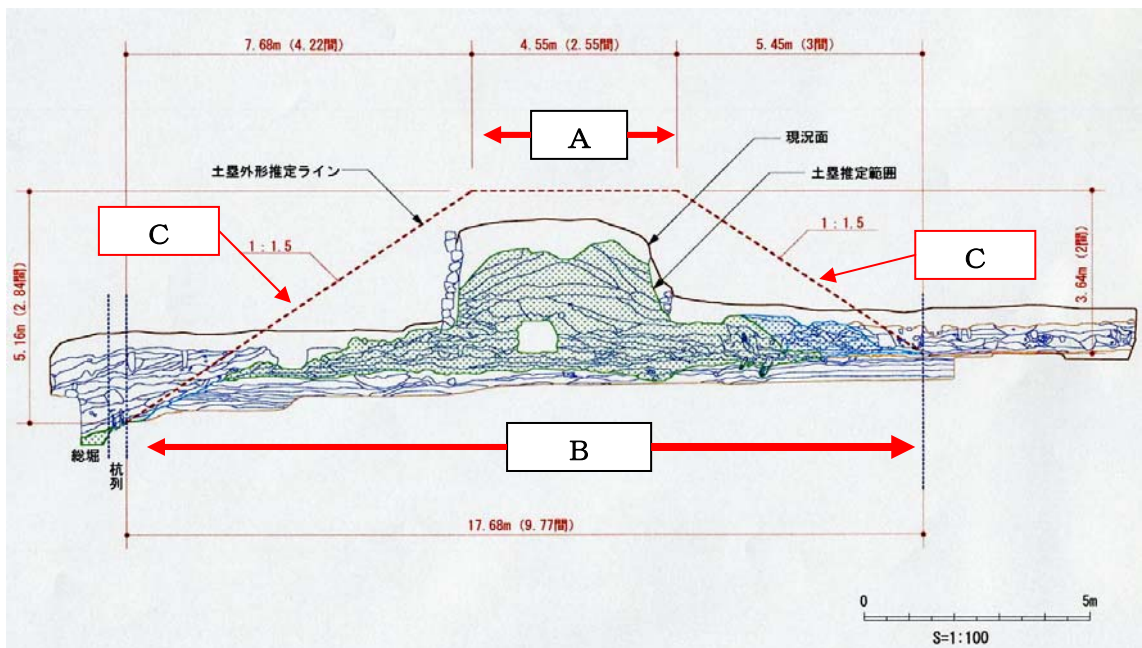


7-2 松本城の総（惣）堀の変遷

「そうぼり」は江戸時代の地図には「惣堀」の文字がつかわれています。最近の公文書は「総堀」の字を使っています。今回は残されている総堀の変遷をたどってみたいと思います。

1. 平成18年3月に残存「西総堀土井尻土塁」が国史跡に指定されました。下図はその残存断面と江戸時代の土塁（点線部分）を想定した図です。土塁の各名称を選びなさい。



- A () B () C ()
- ① 法面のりめん ② 土居敷どいしき ③ 武者走り ④ ひらみ (褶) ⑤ 法尻のりじり

2 今回国史跡に指定されたに残存西総堀土井尻土塁は享保十三年秋改図では写真のように木村武兵衛と玉川助之丞の屋敷にまたがっていたと推定されます。矢印の建物が土塁の上に建っていましたが何でしょう。

- ① 隅櫓 ② 多間櫓 ③ 平櫓 ④ 二階櫓

3 玉川助之丞の屋敷は右絵図のような規模ですが何石取りの武士だったでしょう。

- ① 120石 ② 100石 ③ 80石



- 4 大正8～10年にかけて西総堀は埋め立てられ、土塁をつらぬいて、南中小路は西に延び西堀町の道路に接続しました。埋め立てられた西総堀の上には市営住宅が建設されました。写真矢印の建物も埋立地に造られましたが何というでしょう。右隣の建物には簡易食堂の看板が掲げられています。



昭和6年松本市全図



大正15年刊『松本』より

- ① 職業紹介所 ② 公会堂 ③ 郵便局 ④ 銀行

- 5 西総堀土塁の東側は明治維新以後大きな変化をします。今回国史跡となった土塁の北側には寺院が造られます。明治21年起工、同27年に本堂・庫裏が完成しました。この寺院の名前はなんでしょう。【問題4 地図参照のこと卍の印の位置】

- ① 乾瑞寺 ② 全久院 ③ 前山寺 ④ 安立寺

- 6 残存北総堀土塁は市職員駐車場南（テレジア幼稚園西側）に一部が残されている。北総堀は昭和7年に埋められ市のある施設が作られました。その施設とは何でしょう。

- ① テニス場 ② スケート場 ③ 市営プール

- 7 東総堀残存土塁は市役所東庁舎南に一部が残されています。土塁の東側は削られています。西側はあることに利用されていたため残りました。

正しいものに○を付けてください。

- ② 庭園の築山 ② 土塁斜面に茶室が作られていた
③ 土塁斜面上に住宅が建てられていた

